大都市制度:行財政改革特別委員会

市民部市民協働:地域政策課区 再編推進事業本部総務部人事課

区再編と住民自治について

◆配付資料◆

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
1	1 通常業務	(1)地域状況の把握	中学校校区の地域別(町別)データ(年齢別人口ピラミット、世帯人員別世帯数、住宅所有関係別世帯数、住宅の建て方別世帯数など)をコミ担を通じて各地域へ情報提供できないか。コミ担も共に地域の皆様とこの情報を基に課題を抽出して解決策を検討する。	・現在もコミュニティ担当職員は地域統計情報を把握して、地域支援に活かしています ・地域への活動支援や説明に当たっては必要に応じて 公表されている統計データを地域へ情報提供します	公明党
2	1 通常業務	(1)地域状況の把握	せっかく新しい試みを始めるので今までの地域のキーパーソンに加え、新しい人財 (子育て世代、学生など) に声をかけていくべきと考える。今回を機に発掘していけるような仕組みを作るべきと思うがどうか?	・キーパーソンは誰か特定の人物を指しているのみでなく、地域における各分野、各年代の中心的人物を想定しています ・地域の方との関わりにおいて、多くの方に幅広く声をかけ意見を聞いてまいります	市民クラブ
3	1 通常業務	(1)地域状況の把握	「地域の核、キーパーソン」をキーワードとしているが、判断基準はあるのか、多様な幅広いイメージなのか。キーパーソンの把握に偏りや漏れが乗じた場合の対応について、どう考えるか?	・No.2と同様です	自由民主党派松
4	1 通常業務	(1)地域状況の把握	「地域団体の会合に参加」とあるが、その範囲はどう考えているか。行政を補助するような公的な団体に限るのか。ある程度の守備範囲を規定しておく必要は感じるが、新しい地域の動きを捉える上では、広く様々な団体に接点を持つことも必要と考えるがどうか。	・会合に参加するのは、地区自治会連合会や地区社会 福祉協議会など、地区全体を包含して活動している規 模の団体を想定しています	創造浜松
5	1 通常業務	(1)地域状況の把握	コミュニティ担当職員が、各地域の各種団体への参加する事は重要と考えるが、各自治会内や団体には規模(団体登録人数)の違いがあるが、担当職員が参加する基準はあるか伺う。	・No.4と同様です	創造浜松
6	1 通常業務	(1)地域状況の把握	自治会や地域団体の会合参加とあるが、どの程度までの会合に参加するのか。共通の基準を設けるか。	・No.4と同様です	自由民主 党浜松
7	1 通常業務	(1)地域状況の把握	「地域の魅力や資源の情報収集」を通常業務としているが、協働 センターの中だけでは、有益な情報との接点は限られる。コミュニティ担当職員には、ある程度フレキシブルな環境が必要である と思われるため積極的に外へ出て情報収集できる環境の構築が必 要であるが、業務時間や場所の対応策など検討はしているか?	・地域へ出て情報取集することが必要であると考えます ・協働センター職員については、イベント開催や会議への出席等が事前に予定されている場合は、勤務時間の割り振りで対応することが可能です	創造浜松
8	1 通常業務	(1)地域状況の把握	各地区毎の各種会合、課題の把握や整理が要となり、その基礎 データとなる情報の確実性、公平性が求められるが、情報の収集 や共有のスキームをどのように考えているのか。	・情報の把握、整理については、協働センターと各種 団体の共通理解の上で整理するものと考えています ・コミュニティ担当職員が出席した会合での地域の情 報については、組織として総意の意見であるかを組織 の代表者と確認し、確実性、公平性を担保します	自由民主 党浜松

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
9	1 通常業務	(1)地域状況の把握	①現状のコミ担が自治会や地域団体の会合に参加している状況を どのように捉えているか? ②現在、コミュニティ協議会が管理業務を請け負っている協働セ ンターのコミ担の参加状況をどのように捉えているか?	・①各協働センターの毎年の調査結果によれば、会合への参加は地域によって回数に差はありますが、地域の要望に応じて対応できているものと捉えています・②同じ建物内で席を並べている利点を活かし、頻繁に声をかけ連携し、地域状況を迅速かつ的確に把握できているものと捉えています	自由民主党浜松
10	1 通常業務	(2)相談・アドバイス	地域の悩み・困りごとは、個人相談も含むのか、或いは各種団体 までなのか	・協働センターには、地域の身近な相談窓口として多様な相談が寄せられるため、画一的な線引きはしておりませんが、相談内容に応じて個別応対し、必要であれば関係機関へ繋いでいます	自由民主党浜松
11	1 通常業務	(2)相談・アドバイス	担当職員の作業量が心配されるが、行政から依頼される事務取扱	・市が自治会に依頼した業務を市のコミュニティ担当職員が支援するのではなく、市からの依頼そのものを整理したり簡素化したりすることで自治会負担を軽減することを、各所管課がしっかりと考えていくべきものと捉えています・自治会など各種団体からの地域要望については、地域の相談内容に応じて、関連する本庁所管部局へ繋いでまいります	自由民主党浜松
12	1 通常業務	(2)相談・アドバイス	「解決策をアドバイス」とあるが、多大なボリュームと分野、その内容も難しさが予想され、コミ担当職員の幅広い知見・知識が必要となると思われる。また、数年で異動することを考えるとコミ担当職員の育成や担当分野はどのようにされるのか。	・コミュニティ担当職員には、地域に積極的に関わり、地域づくりに関する相談対応や助言などを行うことができるよう、職員研修や先進都市での実践研修、活動ハンドブックの活用などを通じて、資質向上を図っております ・コミュニティ担当職員同士の会議を通じて、協力できる体制も作っています	自由民主党浜松
13	1 通常業務	(3)活動支援	地域によってかなりの業務量の差異が生まれる可能性は高い。また、コミュニティ担当職員の能力・熱意によって、地域差が生まれないようにしていくための手立てはどの様にしていくのか、マニュアルや研修はどう考えているか。	・No.12と同様です	自由民主党派松
14	1 通常業務	(3)活動支援	就労年齢の高まりもあり、自治会会長をはじめとする役員が自治会活動に費やす時間が制限される中、浜松市から様々な依頼があり、自治会活動が大変になってきている。そのため、コミュニティ担当職員が自治会活動を支援することも必要と思うが、どうか。	・No.11と同様です	市民クラブ

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
15	1 通常業務	(3)活動支援	に入っている方もいるなどの理由から領収書をもらうのに自治会	・コミュニティ担当職員の役割は、地域の声を適切な 所管課へ繋ぎ伝えることが基本です ・個別分野の業務につきましては、各所管課で取り組 むものと考えます ・自治会が希望する場合は、対象者の口座に振り込む 方式にするなど、所管課が自治会負担軽減に取り組ん でいます	市民クラブ
16	1 通常業務	(3)活動支援	コミ担の増員に伴い、健全育成会の活動を学校から本来の地域での活動とするためにコミ担が健全育成会の事務局を担うべきと考えるがどうか。	・コミュニティ担当職員の役割は、地域の声を適切な 所管課へ繋ぎ伝えることが基本です ・個別分野の業務につきましては、各所管課で取り組 むものと考えます ・その上でコミュニティ担当職員が協力できる部分が あれば連携していきます	市民クラブ
17	1 通常業務	(3)活動支援	「地域の人材情報や〜などを地域へ提供」とあるが、地域が欲している人材情報をどう収集し、また、人材をどう発掘するかは、これまでも大きな課題であったと思うが、役割として明記する以上は、新たに解決策を提示できる方策はあるのか?また、どこまで地域の需要に踏み込んだ活動を想定しているのか。例えば、民生委員や消防団員の成り手不足に関する人材情報などは地域が一番欲している人材情報であるが、対応できる状況を作れるのか。	・地域の人材情報は、幅広く地域団体とかかわる中で情報収集し、地域団体のハブ役として情報の把握と提供ができるよう、必要な情報を蓄積することに努めてまいります	創造浜松
18	1 通常業務	(3)活動支援	各種団体間のハブ機能を担うとしているが、対象となる団体間相 互の連携を構図化するのか。	・地区自治会連合会や地区社会福祉協議会など、地区を包含して活動している規模の団体連携を想定しています ・連携の事例は、市内画一ではなく地域ごとに様々ですが、コミュニティ担当職員が地域情報を整理していく上で構図化を検討します	自由民主党浜松
19	1 通常業務	(3)活動支援	様々な地域要望へ対応する自主事業の企画や運営を行う上で、地域の中期的戦略を描くのか。	・中長期的戦略を描いて企画、運営することは大切な 視点ですので支援いたします	自由民主 党浜松

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
20	1 通常業務	(4)情報発信	「市の公式ホームページやSNSの活用」とあるが、多くの方に協働センターを核としたコミュニティ支援の強化の動きが見える様に、SNSの活用については、今後強化していく予定はあるのか。	・市の公式ホームページやSNSでコミュニティ担当職員が取り組み事例を発信するなど、情報発信を強化してまいります ・なお、現在南区や北区において、区単位のFacebookを活用し、協働センターの情報を発信しています	創造浜松
21	1 通常業務	(4)情報発信		・地域団体の中核である自治会関係者には、コミュニティ担当職員の役割、名称とも広く認知されつつあると認識しています ・コミュニティ担当職員の名称の認知度を高めることはもとより、協働センターには地域づくりについて相談できる職員がいるということを、実績を積み重ねる中で浸透させてまいります	創造浜松
22	1 通常業務	(5) その他	各地域団体の行事支援は、事務的な支援や行事での段取り支援など様々考えられるが、どの程度まで支援してくれるのか。	・各種団体の行事は団体が主体的に活動することが理想です ・運営の中心的役割を担うのは難しいですが、地域と 一緒に活動するなかで、行事を側方支援していきます	自由民主党浜松
23	1 通常業務	(5) その他	区や行政センターがコミュニティ担当職員の業務を理解していないと、業務の遂行に支障をきたす。そこで、「コミュニティ担当職員は、区や行政センターと連携し業務を行い、区及び行政センターは、コミュニティ担当職員の役割を理解し補助する。」等の記載を追記してはいかがか。	・ご指摘の件は重要なことです ・区や行政センターとのつなぎ役はエリアマネー ジャーの役割であることも含め、要綱等に指摘の旨を 記載することで明確化してまいります	創造浜松
24	1 通常業務	※その他	これまでに地域からコミ担のところへ上げられた地域課題は、どのようなものがあるか。	・地域課題は地域により様々です ・コミュニティ担当職員が地域と取り組んだ地域課題 については、主な活動事例を決算審査資料として一覧 でまとめています	自由民主 党浜松

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
25	2 地区コミュニティ協議会	(1)設立支援	発足の意思確認し認定まで。コミ担の説明の仕方やモチベーションの違いで、地区コミュニティ協議会が立ち上がるか、立ち上がらないか?また、協議会の立ち位置が変わってくると思われる。その為、地区コミュニティ協議会のやるべきこと・役割をしっかりと規定し、他地域の協議会と役割が同様になるよう記すべきではないか?	・コミュニティ担当職員が地区コミュニティ協議会の 事務局機能として、役割を十分果たせるよう、地区コミュニティ協議会設立の手引きを作成し、全てのコミュニティ担当職員が手引きに沿って地域に同じ内容を説明ができるよう準備してまいります	市民クラブ
26	2 地区コミュニティ協 議会	(1)設立支援	設置の意向が半々であったり、少数派の意見をどう集約していくかなど、設置の意向の確認から設置決定までの、具体的なアプローチ方法や決定要件は設けるか。	・No.25と同様です	自由民主党派松
27	2 地区コミュニティ協議会	(1)設立支援	①各種地域団体のキーパーソンにヒアリングの中で「各種団体や 地区内住民への説明をフォローし」とあるが、説明の主体は誰を 想定しているのか。	・コミュニティ担当職員が主体となり、市民部と連携して説明を行います ・「各種団体や地区内住民への説明をキーパーソンと 共に行い、設立に向けた機運を高める」と修正します	創造浜松
28	2 地区コミュニティ協 議会	(1)設立支援	「④認定・協働センターを通じて、区役所または行政センターにて認定」とあるが、ここにおけるコミュニティ担当職員の役割にはどのようなことがあるのか。	・協働センターの職員として、認定に必要な認定申請書の作成及び提出をサポートします	創造浜松
29	2 地区コミュニティ協 議会	(1)設立支援	②規約等の作成を担うとのことだが、コミュニティ担当職員の地 区コミュニティ協議会での役割は規約等の中に定められるのか。	・地区コミュニティ協議会の規約は、団体名称や活動区域など認定に際し、地区コミュニティ協議会で決定しておくべき必要最小限の内容を記載要件とし、その他は地域の任意とします・コミュニティ担当職員の役割は、市の要綱に規定します	創造浜松
30	2 地区コミュニティ協議会	(1)設立支援	R6.1.1に新区施行となるが、それまでに地区コミュニティ協議会の設立について、説明・意向確認はいつ頃から誰が開始するのか。	・特別委員会で協議いただいている内容が固まりしだいになります ・先に示した協議スケジュールでは、10月に規則、要 綱、マニュアルが確定しますので、最短でも10月から コミュニティ担当職員を中心に区と市民部が連携して 開始します	自由民主党浜松
31	2 地区コミュニティ協 議会	(2)運営支援	各種団体や地域からの意見・要望・提案をデジタル活用で協働センターに集約できないか。	・各種団体の代表の方が地域や団体の意見を取りまとめて地区コミュニティ協議会に出席していただくことを基本とします ・事前の委員からの意見収集にはデジタルを活用してまいります ・協働センターのコミュニティ担当職員はこれらの意見等の論点整理や議事を事務局として担います	公明党

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
32	2 地区コミュニティ協議会	(2)運営支援	中学校校区内で、地区コミュニティ協議会が複数存在する場合、 子どもたちに関する共通する課題・問題について、どのように運 営支援するのか。	・関連するコミュニティ担当職員やエリアマネー ジャーの間で情報を共有し、運営支援してまいります	自由民主党派松
33	2 地区コミュニティ協 議会	(2)運営支援	議題の抽出・提案は、協議会から出されるべきものと考えるが、 コミ担はファシリテーターとなるということでよいか。	・そのとおりです	自由民主党浜松
34	2 地区コミュニティ協 議会	※その他	河川や水路に影響される浸水災害対策など、単地区コミュニティ 協議会だけで解消できない問題の、関連する地区コミュニティ協 議会との調整は、双方のコミ担やエリアマネージャーが仲介して もらえるのか?	・複数の地区コミュニティ協議会で協力していくことが望ましい案件は、コミュニティ担当職員同士またはエリアマネージャーを通じて調整し、必要な対応をとります ・災害対策など各個別分野は、コミュニティ担当職員だけで対応できる業務範囲を越えているものと考えます。速やかに区の防災担当や本庁所管課に状況を伝えてまいります	自由民主党浜松
35	※ その他	※その他	コミ担の役割として通常業務・地区コミュニティ協議会・地域分 科会、代表会との関わり方を参考資料として分かりやすくイメー ジ図にできないか。	・コミュニティ担当職員の役割については、要綱やマニュアルで示すとともに、必要に応じて図などを用いて分かりやすく示してまいります	公明党
36	※ その他	※その他	コミ担の役割に関して、好事例をガイドブックにまとめ、参考資料として策定できないか。	・現在行っているコミュニティ担当職員間での市内外 の好事例の情報共有を今後も継続してまいります ・また、研修会や事例発表会を通じて、横展開を図り ます	公明党
37	※ その他	※その他	コミ担向けの相談受け入れやアドバイスをしていただける学識経験者などのアドバイザー派遣事業を作れないか。コミ担要綱にもあるが職員のみでなく拡充した人材を派遣していくことできるか。	・コミュニティ担当職員へのアドバイス等はエリアマネージャーの役割であるため、今後エリアマネージャーの資質向上を図ることで、課題を抱える地域にエリアマネージャーも深く関わっていく形を作ってまいります ・アドバイザーについては他都市の活用事例を参考に検討します	公明党
38	※その他	※その他	浜松市コミュニティ担当職員設置要綱にコミ担の通常業務は掲載されているが、新たに地区コミュニティ協議会や地域分科会・代表会の役割をしっかりと追加掲載すること。	・地区コミュニティ協議会や地域分科会、代表会の役割についても記載します	公明党

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
39	※その他	※その他	地区内で複数のキーパーソンとなる方の意見が異なった場合、コミュニティ担当職員が調整役となることをイメージしているか何う。	・事務局機能として調整役を担います	創造浜松
40	※その他	※その他	区役所、行政センターのエリアマネージャーは、地域のコミ担を 兼ねることとなるのか。	・エリアマネージャーはコミュニティ担当職員を総括 する役割であり、コミュニティ担当職員を兼ねること はありません	自由民主党派松
41	※ その他	※その他	コミ担が2人体制となるが、協働センター通常業務との兼ね合い はどうか。実質、何人工となる予定か。	・2名とも協働センター管理運営に関する業務を0.5 弱、コミュニティ支援に関する業務を0.5強と想定して おり、コミュニティ支援にかかる人工は2人で1.0強人 工となる予定です	自由民主党浜松
42	※ その他	※その他	これまでも、コミ担を含めたエリア会議がされているが、それぞれの地域で、どのような課題や意見が議題となっているのか。	・各区ごとにエリアマネージャーを含めたコミュニティ担当職員会議を実施しています ・開催形式や構成は様々であり、貸館のコロナ対策や 共通した地域課題の解決方法など、主に業務の運用面 について話し合いをしています	自由民主党浜松
43	※ その他	※ その他	コミ担の職務についている職員の中で、現状で制度上の課題として、どのようなことがあげられているか。	・協働センターのコミュニティ担当職員は1名体制であるため、人事異動により職員が異動すると地域との繋がりや把握した地域課題の継続性が途切れてしまう可能性があります ・コミュニティ職員を2名体制とすることでこうした課題を解消してまいります	自由民主党浜松
44	※ その他	※ その他	以前議会質問でしたように、コミ担の仕事は「やってもやらなくても給与は変わらない」中で、どのように活性化するモチベーションを上げるかにかかっていると思う。現在のコミ担アワードなどは継続されるとは思うが、今後を見据えて処遇に関しての考え方も示すべきではないか?	・コミュニティ担当職員については、庁内公募を実施し、意欲のある職員を登用する取り組みを行っており、今後も引き続き庁内公募を実施する予定です。また、業務実績等については、引き続き人事評価制度において適切に判断していきます	市民クラブ

No.	協議項目	確認項目	質問事項	回答	会派
45	※ その他	※ その他	協議会設置に向けての説明や支援はすぐにでも必要と感じるが、コミ担を2人体制にする増員の時期は、令和6年1月1日となるのか。	(No.45~47 一括回答) ・コミュニティ担当職員の職務は、地区コミュニティ協議会の運営支援に限らず、地域活動の支援など多種多様な業務があります。 ・全ての協働センターにおいて、これまでの予定どおり5年程度の期間をかけて、現在の再任用職員を正規職員に入れ替え、正規職員2人体制としていきます。 ・なお、2人体制とする時期は、地域の実情を踏まえ検討していきます。 ・また、地区コミュニティ協議会の複数配置など必要な場合には、区役所や行政センターに配置するコミュニティ担当職員が業務支援を行うなど、状況に応じた対応をしてまいります。	自由民主党浜松
46	※ その他	※ その他	地区コミュニティ協議会が設置されない協働センターにもコミ担 を増員配置するか。配置するのであればその時期はいつからか。		自由民主党派松
47	※その他	※ その他	コミ担は、各協働センター等に2名配置されるが、地区の人口バランスなどの違いや地区コミュニティ協議会が複数になった場合の増員など、具体的な配置はどうするか。		自由民主 党浜松
48	※ その他	※ その他	コミ担には、キャリアのある職員が求められているが、2人の配置については、どう考えているのか?また、女性のコミ担が少なく、増やすべきと考えるがどうか。	・地域活動やコミュニティづくりに関する業務経験を 有する職員や庁内公募によってこれらに意欲的な職員 を選考して配置します ・各種地域団体への女性の参画も顕著であることか ら、性別にかかわらず、コミ担業務に意欲的な職員の 配置に取り組みます	自由民主党浜松